

トピックス Topics

多目的作業船向けブリッジコンソール Bridge Console for Multipurpose Offshore Support Vessel

1. 概要

海洋資源開発に伴う支援作業、海洋調査、海洋工事等に従事する多目的作業船（Multipurpose Offshore Support Vessel）に搭載するブリッジコンソールには、作業の特殊性を考慮した操作性と操舵区画・作業区画のスペースに適合した形状、優れたデザイン等が要求される。

この度、これらの要求に対応したブリッジコンソールを Alphasron Marine Beheer B.V.社と共同開発し、深田サルベージ建設株式会社殿向けに、神例造船株式会社殿で建造された多目的作業船「POSEIDON-1」（約4,000トン）に搭載したブリッジコンソールを紹介する。

2. 特長

今回開発したブリッジコンソールは、以下の特長を有し、斬新なデザインに加えて安全で作業効率向上に寄与するブリッジレイアウトを実現した。

(1) 操船および作業に適したレイアウト

通常航海時・洋上作業時に、操船区画（Fore）と作業区画（Aft）で、コンソール組込み機器を操作する際の操作の容易さ、作業効率を考慮して、それぞれの各コンソールパネルに表示部・操作部をレイアウトしている。

(2) 斬新なデザインとデザインの統一化

斬新で且つ人間工学を取り入れたデザインを採用し、多種の標準コンソールモジュールの組み合わせで構成しており、デザインの統一化を実現している。

(3) 小型化設計

作業船の場合、乗組員の方々は動き回るので、その動線確保のため、コンソールは極力小さくする必要がある。組込まれる様々な船用機器を効率的に配置することで、コンソールを小型化して省スペース化を図り、顧客ニーズを実現している。

3. 構成

コンソール名	主な組込機器
Fore A	航海データ記録装置、エアホーン操作ボタン
Fore B	船舶自動識別装置、船橋航海当直警報装置
Fore C	S-bandレーダー、No.2電子海図情報表示装置
Fore D	26吋共通表示機、機関モニター
Fore E	Z型推進装置操作盤、バウスラスター操作盤
Fore F	X-bandレーダー、No.1電子海図情報表示装置
Fore G	国際VHFコントローラー
Fore H	各種アラームブザー、ワイパー操作部
Fore J	探照灯制御盤



多目的作業船「POSEIDON-1」
Multipurpose Offshore Support Vessel「POSEIDON-1」



操船区画側ブリッジコンソール
Fore Bridge Console



作業区画側ブリッジコンソール
Aft Bridge Console

コンソール名	主な組込機器
Aft A	レーダー副指示機、水中位置測定装置
Aft B	潮流計、探照灯制御盤
Aft C	高性能魚群探知機
Aft D	Z型推進装置操作盤、バウスラスター操作盤

4. あとがき

「POSEIDON-1」は、2015年6月末に神例造船株式会社殿より深田サルベージ建設株式会社殿に引き渡され、日本の海洋資源開発への貢献が期待されている。

本船搭載のブリッジコンソールは、より安全で効率的な航行・洋上作業の遂行に大きく寄与し、本船が今後の世界の多目的作業船のモデル船として着目されることを期待する。